

Via Latina 22



233号
2014年 6月

総本部よりのお知らせーマリア会

シヤミナード神学校：

朗読奉仕者と祭壇奉仕者の選任

5月19日(月曜日)、Via Latinaの2つの共同体は、神学生8名(朗読奉仕者3名、祭壇奉仕者5名)の選任を祝いました。



写真左：

朗読奉仕者に選任された3名：

Sean Downing(アメリカ)、Bernard Om-bima Lugutu(ケニア)、Mariandu Belevendiran Anthonysamy(インド)

Manuel Cortés 総長は説教の中で、これらの役務は司祭叙階を目指して受け入れられた事を強調されました。彼らは、キリストと一体化するために、私たちの最も深いアイデンティティの変容へと指導されます。朗読奉仕者の役務は、何よりも先ず、マリアのように神の言葉(福音)を受け入れ、

聖霊の働きに心を開くことを求めます。祭壇奉仕者の役務は、私たちが自分の生命をイエスの生命に合体させるようにと招き、その結果、私たちの生命が聖体となるよう私たちが聖体のうちに変容させるのです。

写真右：

祭壇奉仕者に選任された5名：

Javier Sanz(スペイン)、Gautier Some(コートジボワール)、Robert Jones(アメリカ)、Daniel Odero Osino(ケニア)、Josephraj Rymond(インド)



この写真には神学校校長Pachi Canseco 師、Manuel Cortés 総長そして副校長 Lester Kaehler 士が載っています。

Damiano Tonello,

イタリアの新地区長に任命

マリア会総長 Manuel Cortés 師は、イタリア管区が地区になることを再確認しながら、イタリアの全マリア会員に彼らの地区長について次の言葉を以って通達をしました:「既に発表され決定されたように、イタリア管区は6月29日を以って正式にイタリア地区となります。この事は、管区の組織と運営に変化があることを意味します。地区設立令にある諸規定に従って、地区長評議員会は、総長評議員会の承認を得て総長によって任命された地区長と、地区長によって任命され総長の承認を受けた2名の地区長評議員から構成されます。



それで、総長評議員会は管区の会員たちの意見聴取を行いました。この意見聴取の結果を尊重して、総長評議員会は5月27日の会議に於いて、全会一致でDamiano Tonello士をイタリア地区長に任命することを決定しました。新地区長の任期は2014年6月29日から3年間となります。

フランス副管区長



Manuel Cortés総長は、フランス管区副管区長任命の書簡で、管区の修道者に次のように述べました。“私たちは5月4日の総長評議員会で、副管区長の任命に関する管区の意見聴取の結果を検討しました。私たちは、皆様が送付してくださり、この任務にベストな管区の修道者の指名と任命について皆さんの期待が表明されている応答とコメントに感謝します。意見聴取の結果、また、大勢の皆さんからの要望に従い、私たちは満場一致でJean-Marie Leclerc士を2期目のフランス管区副管区長に任命することを決定しました。彼の任期は2014年8月15日から3年間となります。私

たちはJean-Marie Leclerc士が快くこの新たな任務を引き受けてくれた事と、管区全体への彼の奉仕に感謝します。

DOMINGO LÁZARO 師の列聖調査

(スペインのサン・アドリアン・デ・ファロス - 1877 / マドリッド, 1935年2月22日)



José Maria Salaverri師とEnrique Torres師の協力を得て、マリア会列聖請願者は、マリア会司祭、神のしもべ、Domingo Lazaro師の名声、生涯、徳に関して、2013年4月16日の会議でローマの列聖省から提出された歴史に関わる諮問に関する8項目の質問に対して回答を行いました。6か月以上にわたる検討の後、マリア会列聖請願者は歴史に関わる諮問に関する質問に返答しました。そして列聖省の報告者より好意的回答を得ました。その回答を得て、Manuel Cortés総長は請願者Antonio Gascón師を伴い5月14日、列聖省長官であるAngelo Amato枢機卿を訪ねました。総長と請願者は、この「論拠」を神学会議に送って検討されるよう依頼しました。この依頼は枢機卿から好意的に受理され、もし神学者たちが賛成すれば、Domingo師は「尊者」の称号を得

られます。

Amato枢機卿は、好意的な会話の中で、カトリック教育におけるマリア会の宣教活動を高く評価され、また、シャミナード師とファウスティーノについて賞賛の言葉を表明されました。枢機卿はシャミナード師とファウスティーノの調査を知っており、二人を敬服しています。

メールアドレス変更

- スペイン: Santa Maria del Pilar de Saragosseの共同体と中学校の郵便新コード50021、(今までは50012)



総本部からの最近の通信

- 訃報 #13-17
- 5月15日、19日: マリアニスト養成のための研修会の参加者への書簡(英語・仏語グループそれぞれ) 霊生局長、André Fétis師から日々見直された科目の詳細。

総本部日程

- 5月31日—6月15日: 総長評議員会全員のアルゼンチン地区訪問
- 6月16日—30日: 総長評議員会全員チリ地区訪問

